

横浜市
初！

日本語でOK！海外の中学生と楽しくつながろう

オンライン国際交流

瀬谷区では、コロナ禍においても青少年の未来につながる体験の場を提供するため、絹でつながる姉妹都市「フランス・リヨン市」と、横浜市初となるオンライン国際交流を開催します。

このイベントは2027年の「国際園芸博覧会」に向けた機運醸成でもあり、交流を通じて区内の中学生や海外都市に博覧会への関心を高めてもらうことを期待した、瀬谷区独自の取組です。

フランス政府の公式機関である「アンスティチュ・フランセ横浜」やリヨン市出身の市民サポーターにも協力いただき、瀬谷とリヨンの交流を盛り上げます！

2月22日(水)
18:00-20:00

事前ワーク

フランスやリヨンについて学ぼう！
当日に話したいテーマを考えよう！



3月1日(水)
18:00-20:00

オンライン交流

海外のことを聞いてみよう！
瀬谷や横浜のことを海外に伝えよう！
日本語の勉強をがんばっている
リヨンの中学生とお話します！



3月15日(水)
18:00-20:00

報告会

感じたことをみんなで共有しよう！



対象

瀬谷区在住・在学の中学生
10名(多数抽選)

会場

瀬谷区役所 会議室

応募

2月10日(金) 必着

申込方法などの詳細は瀬谷区ホームページをご覧ください

せやっこ体験

検索

キーワードは



なぜ瀬谷とリヨン？

リヨン市は、絹と美食と映画で知られるフランス第2の都市。古くから絹織物産業が発展していましたが、19世紀にヨーロッパでカイコの病気が広まり、絹の入手が困難に…
その危機を救ったのが、横浜港から輸出された日本の生糸。
絹がとりもつ縁によって両市は友好関係を築いていき、1959年に姉妹都市の提携に至りました。
そして瀬谷区は、かつては絹の一大生産地。
絹の縁で結ばれた瀬谷とリヨンが、百年の時を超え、遂につながります。



リヨ市内の風景

INSTITUT
FRANÇAIS

アンスティチュ・フランセ横浜
Japon - Yokohama

特別協力：アンスティチュ・フランセ横浜

アンスティチュ・フランセ横浜は、在日フランス大使館直属の公式文化・教育機関として、1990年に横浜日仏学院として設立されました。
フランス語の授業のほか、フランス文化を紹介する横浜フランス月間を毎年開催しています。

取材について

取材を希望される場合は、下記お問合せ先にご連絡の上、当日は直接会場にお越しください。

お問合せ先

瀬谷区地域振興課長 松岡 文和

TEL 045-367-5690